

「作業学習」というのは、特別支援学校の特徴的な授業で「各教科等を合わせた指導」のひとつです。 足立特別支援学校普通科では「陶芸」「布工」「園芸」「紙工」「サービス」「清掃」「カフェ」の7班に分かれ、 製作や業務経験を通して主体的に取り組める力を養い、働くために必要な社会性の獲得を目指しています。



陶芸班ではお皿や器などを陶芸で作っています。 美術の時間とは違い、決められた工程にそって、 規格にそった器を作っています。

それでもその規格の中に個性がにじみ出るのが陶芸の魅力かもしれません。





陶芸班には外部の専門家の方が指導に来てくださいます。なかなか難しいろくろをつかった湯呑作りなどを教 えていただいています。



